

先生各位

受託中止項目および新規検査項目のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

さてこのたび、下記のとおり受託中止項目および新規検査項目のご案内をさせていただきます。
今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

受託中止項目

《最終受付日》 平成 26 年 3 月 27 日（木）まで受託

《中止項目》

総合 検査案内	検査 コード	検査項目名称	代替項目
P.50	2186	抗ミトコンドリアM ₂ 抗体	抗ミトコンドリアM2抗体 【検査コード 8968】 詳細は下記参照

《中止理由》 内部実施に伴う受託中止

新規検査項目

《受託開始日》 平成 26 年 3 月 24 日（月）受付分より

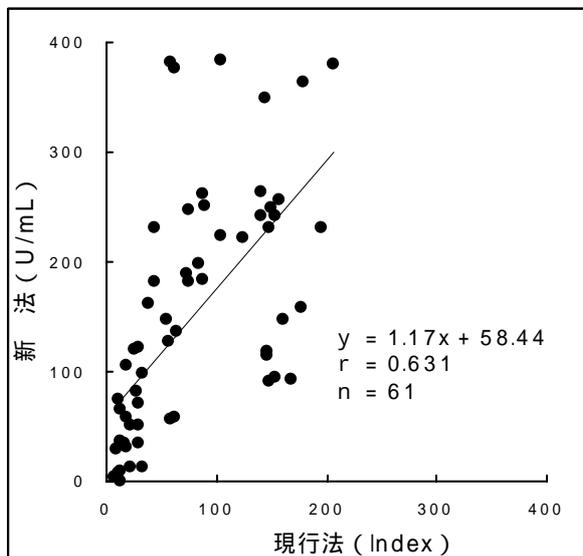
《検査要項》

検査項目名称	抗ミトコンドリアM ₂ 抗体
検査コード	8968 (定性値報告コード：8968 / 定量値報告コード：8969)
JLAC10	5G176-0000-023-023-01
診療行為コード	160197510
検体量	血清 0.3 mL
保存・容器	冷蔵・A1 A2
実施料（判断料）	206点（免疫）
所要日数	2～3日
検査方法	FEIA法
基準値	7未満 陰性 U/mL
判定基準	陰性：<7 疑陽性：7～10 陽性：>10 (U/mL)

《 解 説 》

抗ミトコンドリアM2抗体は、原発性胆汁性肝硬変（PBC）に特異的な自己抗体で、疾患特異性にも優れています。PBCに対する陽性率は96%、慢性活動性肝炎との混合型ではほぼ100%の陽性率を示すと言われています。

《 相 関 図 》



判定一致率 94.0%		現行法 (Index)		合計
		陰性 < 7.0	陽性 7.0	
新 法 (U/mL)	陰性 < 7	31	6	37
	疑陽性 7 ~ 10	1	2	3
	陽性 > 10	1	78	79
合計		33	86	119

【自社データ】